

医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん(ご家族を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身(ご家族を含む)の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	当院糖尿病患者におけるSGLT2阻害薬の腎機能に与える影響についての検討
1. 研究の対象	2019年4月～2020年12月にSGLT2阻害薬を導入した糖尿病患者
2. 研究目的・方法	<p>【目的】 当院糖尿病患者において、SGLT2阻害薬導入に伴うeGFR低下の推移を解析する。</p> <p>【実施計画】 2019年4月～2020年12月にSGLT2阻害薬を導入した糖尿病患者の臨床的特徴(年齢、性別、身長、体重、HbA1c、腎機能、肝機能、脂質プロフィール、併用糖尿病治療薬など)を評価し、薬物開始前2年間と開始後2年間のeGFRスロープを比較検討する。</p> <p>当研究内容の結果は、第69回日本糖尿病学会年次学術集会で公表する。</p>
3. 研究に用いる試料・情報の種類	2019年4月～2020年12月にSGLT2阻害薬を導入した糖尿病患者の臨床的特徴(年齢、性別、身長、体重、HbA1c、腎機能、肝機能、脂質プロフィール、併用糖尿病治療薬など)を抽出。
4. 外部への試料・情報の提供	該当なし
5. 研究組織	日本生命病院 内分泌代謝内科
6. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し付け下さい。</p> <p>研究責任者:日本生命病院 内分泌代謝内科 部長 橋本 久仁彦 研究代表者:日本生命病院 内分泌代謝内科 吳 昊成</p>

公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号:2025-025

表示期間 2026年 5月 23日 まで